

9月定例会 議案審議

議案第68号 令和4年度甲賀市国民健康保険特別会計

PICK UP 1

国民健康保険特別会計決算を認定しました

歳入決算額 86億2458万9385円
歳出決算額 86億1338万8829円

出された質疑や意見

Q 国保加入者が世帯数では416世帯減少している。加入率も27・8%と前年度より減っている。要因は。

A 団塊の世代の後期高齢者年齢到達に加え、社会保険の適用拡大により社会保険への加入者が増加したことが主な要因である。

Q 未就学児均等割保険料の減免措置が始まった。利用者の反応は。

A 低所得者、未納者の方が納付しやすくなり、収納率でも一定の効果があった。

■反対討論

国保税は、所得に対して負担割合が高く、低所得者ほど国保税が高すぎて払えず、滞納が全国的な問題になっている。基金を活用し払える国保税にするべき。

□賛成討論

基金を取り崩さなかったことにより市全体の財政安定化に寄与している。また、均等割額の減免措置を国に要望し続けていく姿勢を評価する。

議案第69号 令和4年度甲賀市後期高齢者医療特別会計

PICK UP 2

後期高齢者医療特別会計決算を認定しました

歳入決算額 21億8967万8173円
歳出決算額 21億6784万4444円

出された質疑や意見

Q 昨年10月から、所得に応じて2割負担となったことによる影響は。

A 2割になって困っているという声はある。令和7年9月末まで1か月の負担増額の上限を3千円としている。

■反対討論

昨年10月から被保険者の20%2749人の窓口自己負担が2割となった。必要な医療を安心して受けることができる制度が必要であり、75歳以上を一つに集めて運営する制度そのものに問題がある。

□賛成討論

Q 予防費（検診の事業費）の未執行が多いが、その理由は。もう少し効果的に使えなかったのか。病院にかかっている人は検診の対象にならないために検診の受診率は36%。介護予防と保健指導に力を入れたい。

保険料はこれまで同様に高い収納率を維持している。資格管理や被保険者証の発行、給付の決定や保険料の徴収等広域連合との連携を密にし、適正に運営されている。

PICK UP 3

介護保険特別会計決算を認定しました

歳入決算額 82億3015万2639円
 歳出決算額 78億7341万504円

出された質疑や意見

Q 令和4年度、新型コロナウイルスの影響による保険料の減免（減収分）はどれだけか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免は、5件、29万2656円。

Q 特別養護老人ホームの直近の待機者数（名寄せ）を伺う。待機者は前年と比べてどうか。

A 令和5年8月1日時点の調査で、特別養護老人ホームの待機者は名寄せで329人、前年より48人の増加。

■反対討論

制度の改正で利用制限や介護保険料引き上げなど「保険あって介護なし」の状態が続いている。9期介護保険料は据え置きでなく基金活用し引き下げるべき。特養の施設整備計画も必要。

□賛成討論

本市の高齢化率が令和4年度末で28・9%になる中、歳入において保険料、国庫支出金、支基金交付金の合計が67・13%で全体の2/3を占めており、バランスのとれた歳入構成である。

PICK UP 4

コミュニティセンター条例の一部を改正しました

各地域にある地域市民センターの一部をコミュニティセンターに移行することに伴い、関係する甲賀市コミュニティセンター条例等の一部を改正するもの。

出された質疑や意見

Q 地域住民の相互交流、社会教育、防災等の総合的な地域活動の推進に寄与するための拠点とあるが、どう充実させるのか。

A 公民館5館に社会教育指導員を配置し、連携して社会教育の推進を図る。

■反対討論

公共性が維持できるのかなど、公の施設を指定管理とすることは問題。また、コミュニティセンター化により公民館が担ってきた社会教育の役割が担保できるのか、大いに疑問であり課題が残る。

□賛成討論

第一条にコミュニティセンターは社会教育の推進に寄与するための拠点と新たに位置付けられ、考慮されている。また、地域課題の解決をビジネスの手法で取り組むコミュニティビジネスの実施も期待されている。

Q コミュニティセンター化により営利目的の事業も可能となる。地域住民の利用が損なわれないか。

A 営利目的に過度にかたよらないようチェック機能を定める。

9月定例会議決結果

■ 全員賛成で可決・同意した議案

	番 号	提案者	件 名
決算認定	議案第71号	市長	令和4年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
	議案第72号	市長	令和4年度甲賀市病院事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第73号	市長	令和4年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第74号	市長	令和4年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第75号	市長	令和4年度甲賀市介護老人保健施設事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第76号	市長	令和4年度甲賀市下水道事業会計決算の認定を求めることについて
人事	議案第77号～第80号(4件)	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
条例改正	議案第81号	市長	甲賀市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第82号	市長	甲賀市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第83号	市長	甲賀市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
補正予算	議案第85号	市長	令和5年度甲賀市一般会計補正予算(第4号)
	議案第86号	市長	令和5年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
	議案第87号	市長	令和5年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
	議案第88号	市長	令和5年度甲賀市介護保険特別会計補正予算(第1号)
意見書	意見書案第20号	木村	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書の提出について
	意見書案第21号	田中(将)	下水サーベイランス事業の実施を求める意見書の提出について
	意見書案第22号	委員会	オウム真理教(Aleph、ひかりの輪、山田らの集団)に対する公安調査庁による観察処分の期間更新を求める意見書の提出について
規則	議発第2号	委員会	甲賀市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

賛否の分かれた議案・意見書の議決結果

番 号	議案等の名称	提案者	討論	会 派 名																結 果					
				反 対	賛 成	凜風会					自由民主党誠翔会				公明党		日本共産党		無会派						
						西田忠	瀬古幾司	西村慧	林田久充	橋本恒典	田中新人	橋本律子	北田麗子	中島裕介	奥村則夫	小倉剛	戎脇浩	木村真雄	堀部郁子		田中将之	西山実	岡田重美	山岡光広	福井進
賛否の分かれた議案・意見書 審議結果																									
議案第67号	令和4年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	西山	中島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可
議案第68号	令和4年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	岡田	北田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可
議案第69号	令和4年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	岡田	田中(新)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可
議案第70号	令和4年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	岡田	木村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可
議案第84号	甲賀市コミュニティセンター条例等の一部を改正する等の条例の制定について	市長	岡田	西村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可
意見書案第16号	現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出について	岡田	西山	西山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
意見書案第17号	高等教育の無償化等に関する意見書の提出について	西山	木村	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
意見書案第18号	県立小児保健医療センターのベッド削減の中止を求める意見書の提出について	山岡	瀬古	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否	
意見書案第19号	子どもの医療費助成拡充に伴う財政負担に関する意見書の提出について	山岡	小倉	西山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

※谷永兼二議員は議長のため採決に加わらない